

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月6日

団体名 国際真武門空手道連盟 (市内教室)

代表者 市川 幸雄

構成員 10人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

当連盟は体育・徳育・武育の三要素を涵養し、併せて空手道の国際的普及発展と一般大衆の理解と協力を期し、新時代に即した武道教育としての完成と護身の道の研鑽に努力することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
R6.6.30	愛知県農協 体育館	見学者	80	空手道交流大会
R7.2.2	大門公園	見学者	20	空手道寒稽古

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

伝統文化の普及啓発活動・健全な青少年育成等

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 ③ 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

健全な青少年育成などの社会貢献や伝統文化の普及活動が少しずつ再開できている。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。